



社会に喜びの輪を広げるために 平和・環境・健康を キーワードに独自のアイデアで 製品を生み出す。



小松電機産業株式会社代表取締役 財団法人 人間自然科学研究所理事長 小松 昭夫さま

小松電機産業は、いつも楽しく生きられる地球社会の創造をめざしている。地球温暖化防止に貢献する高速シートシャッターや総合水管理システムは、これまで数々の賞を受賞。「環境」や「社会問題」に着目し、省エネにつながる製品を開発するヒントを伺った。

問題が起こった時こそ、 それを資源に発想する。

よく「どうすればアイデアが生まれるのか」と問われることがありますが、人類は、環境を作り出せる唯一の生き物です。その本性に沿って行けば、新しいアイデアは生まれてくるものです。「平和、環境、健康」と産業をどう結びつけることができるかを考えてみる。また、何か問題が起こった時、その問題を受け入れ、新しい発想に結びつけていく。その様に素直に物ごとに向き合うことで、私は数々の製品を生み出してきました。



工場内などの空調費節減 にもつながるシャッターの役割。

かつて工場の中は、スチール製のシャッターが主流でした。しかし、現場では開け閉めに時間がかかり、工場内の空気環境を保つことが難しいという問題がありました。そこで、最初に生み出したのが折り畳み式(蛇腹式)のシートシャッターです。しかし、求められる開閉回数は我々の想定何倍、何十倍にもなりました。「年間3万回程度の開閉に耐え、高速で巻き上げるには、どうすればいいか」。その打開策としてひらめいたのが、「下水道のVU管の中にモーターを入れてパイプを回せば、補強鉄パイプを入れたシートが巻き取れる！」という考えでした。そして完成したのが巻き取り式のシートシャッター「門番」です。「門番」は人や車両をセンサーで感知し、素早く開閉します。高度の安全性・機密性を備えており、防寒・防風・防塵・防虫性にも優れていると評価され、最新の製品では、消費電力約60%削減(従来比)、上昇速度は高速で3.0

m/秒を実現しています。空調にかかるコストを省くことにもなり、地球温暖化防止につながるとともに、清潔で、安全であることから反響を得ています。

偉人たちの「水」への思いを 現代によみがえらせる。

「水」は21世紀の重要なキーワードであるという思いと、神話の里・出雲で、治水に生涯をかけた周藤彌兵衛翁はじめ4人の偉人たちの意志を現代によみがえらせたいという思いから、「やくも水神」は生まれました。このシステムは、サーバーなどを共用し、集中管理して、必要に応じてデータを端末から引き出すクラウド型のシステムです。遠隔地から携帯端末で水関連施設の監視・管理・制御などが行え、問題が発生した際の迅速な対応や、CO₂排出の削減、人件費の削減にも役立っています。

